

町田市相原町丸山団地

自主防災マニュアル(案)

Ver. 0.1

1. 概要

1-1. 目的

このマニュアルは、地震や風水害等の災害が発生した場合に備え、自主防災組織の平常時及び災害発生時の行動についてとりまとめたものです。平常時における防災訓練の実施方法等を含め、組織の育成強化を図るとともに、災害時の住民による活動内容、役割分担を明確化し、災害発生時に、災害による被害を防止・軽減することを目的に作成したものです。

1-2. 構成

このマニュアルの構成は、下の構成になります。平常時においては、防災知識の普及、地域の災害危険の把握、防災訓練の実施、防災資機材の備蓄などについて方法等をまとめ、災害が発生した場合には、災害情報の収集・伝達、消火活動、避難誘導、被災者の救出等の活動内容についてまとめています。() については未策定のため、今後追記します。

自主防災マニュアル

平常時の防災活動

地域内の安全確認

避難行動マップ

(防災資機材等の備蓄)

防災活動の普及・啓発

災害時要支援者への配慮

(家庭内対策の促進)

防災訓練

災害時の活動

時間的経過に伴う自主防災活動

安否確認

消火活動

被災者の救出活動

(情報の収集・伝達)

避難誘導

サポート避難所の管理・運営

丸山団地で想定される災害

地域の安全点検

避難行動マップ

この避難行動マップは、災害時を想定して、危険箇所や避難経路を考慮して作成したものです。

//// は土砂災害特別警戒区域で、二次災害が生じる可能性があるため通行を避けて、避難してください。



防災活動の普及・啓発

災害時要支援者への配慮

災害が発生した時に自力で避難することに支援が必要な方（要支援者）を対象に、安否確認や避難支援等をする取り組みを実施していくこととしました。災害が発生したときに自力で避難することに支援が必要な方は申込書をご記入の上、理事もしくは班長にご提出ください。

1 事業の趣旨

避難を要するような災害が発生した時に、地域で協力し合い要支援者が安心して支援を受けられることを目指します。

2 対象者

災害が発生したときに自力で避難することに支援が必要な方です。

例えば、①妊産婦 ②乳幼児 ③ご高齢者 ④障害をお持ちの方が対象で、ご自身で避難することが困難だと思われる方がすべて対象です。

※健常者も被災状況により自力避難が困難になる可能性があります、こちらについては別途方法を考案中です。

3 支援内容

災害時には要支援者の方が、出来るだけすばやく安全に避難できるように安否確認や避難支援を行います。

※災害発生時は我が身の安全確保が第一であり、支援者が駆け付けられない場合もあります

4 支援組織

この取り組みは丸山団地自治会が主体となりますので、自治会から選ばれた役員や会員などが支援を致します。

5 個人情報の保護について

取得した個人情報は支援組織以外が閲覧できないように厳重に保管します。

6 申請方法

支援を希望される方は、別紙「申込書」にご記入の上、①もしくは②の方法で提出してください。

① 役員もしくは班長に申込書をご提出ください。

② 申込書の写真を撮影し、下記メールに添付し提出してください。

maruyama.danchi.sprt@gmail.com

必要があれば、後日、役員がご自宅にお伺いして、聞き取り調査を行い、要支援者の把握に努めていきますので、ご協力ください。

年 月 日

丸山団地自治会 宛

災害時における「要支援者」登録申込書

申請者 (続柄)

連絡先電話番号

私は、本自治会の趣旨に賛同し、災害時に避難等の支援を受けることを希望し丸山団地自治会に避難支援に必要な個人情報を提供します。

フリガナ 要支援者氏名			連絡の取れる 電話番号		
住 所	相原町	年齢		性別	男 ・ 女
妊産婦 ・ 乳幼児 ・ 障がい者 ・ 要介護者 ・ その他 ()					
災害時に要支援理由の詳細	あてはまる項目すべてに ☒ ☐ 立つことや歩行困難 ☐ 音が聞こえない (聞き取りにくい) ☐ 物が見えない (見えにくい) ☐ 言葉や文字の理解が難しい ☐ 危険なことが判断できない ☐ 顔を見ても知人や家族とわからない ☐ その他 ()				
同居人構成	☐ 氏名： 続柄： ☐ 氏名： 続柄： ☐ 氏名： 続柄： ☐ 氏名： 続柄：				
特記事項					

※ ご提出頂いた申込書や、この申込書の情報に基づいて作成する名簿等の管理は、丸山団地自治会が管理致します。

※ 要支援者の名簿等は、支援者に提供致します。

防災訓練

一般的には避難訓練が挙げられますが、災害時は様々なことが一度に発生し、その対処に早急さが要求されます。

当自治会も、以下のような訓練を今後、実施しようと考えております。

情報収集・伝達訓練

地域住民の安否、地域内の被災状況、災害危険箇所の状況等を調査し、情報を正確かつ迅速に収集し、自主防災組織へ報告するとともに、防災関係機関の指示等を正確かつ迅速に地域内の住民に伝達する訓練。



消火訓練

消火用バケツ、消火器等を使用して、火災の初期消火技術を習熟する訓練。



避難訓練

各個人が避難時の携行を整えて、屋外へ避難する訓練。



避難所開設訓練

安全に避難生活をするために、迅速に避難所を開設する方法を習得する訓練。



給食・給水訓練

炊飯装置等の限られた資機材を有効に活用し食料を確保するとともに、効率的に配給する方法を習得する訓練。

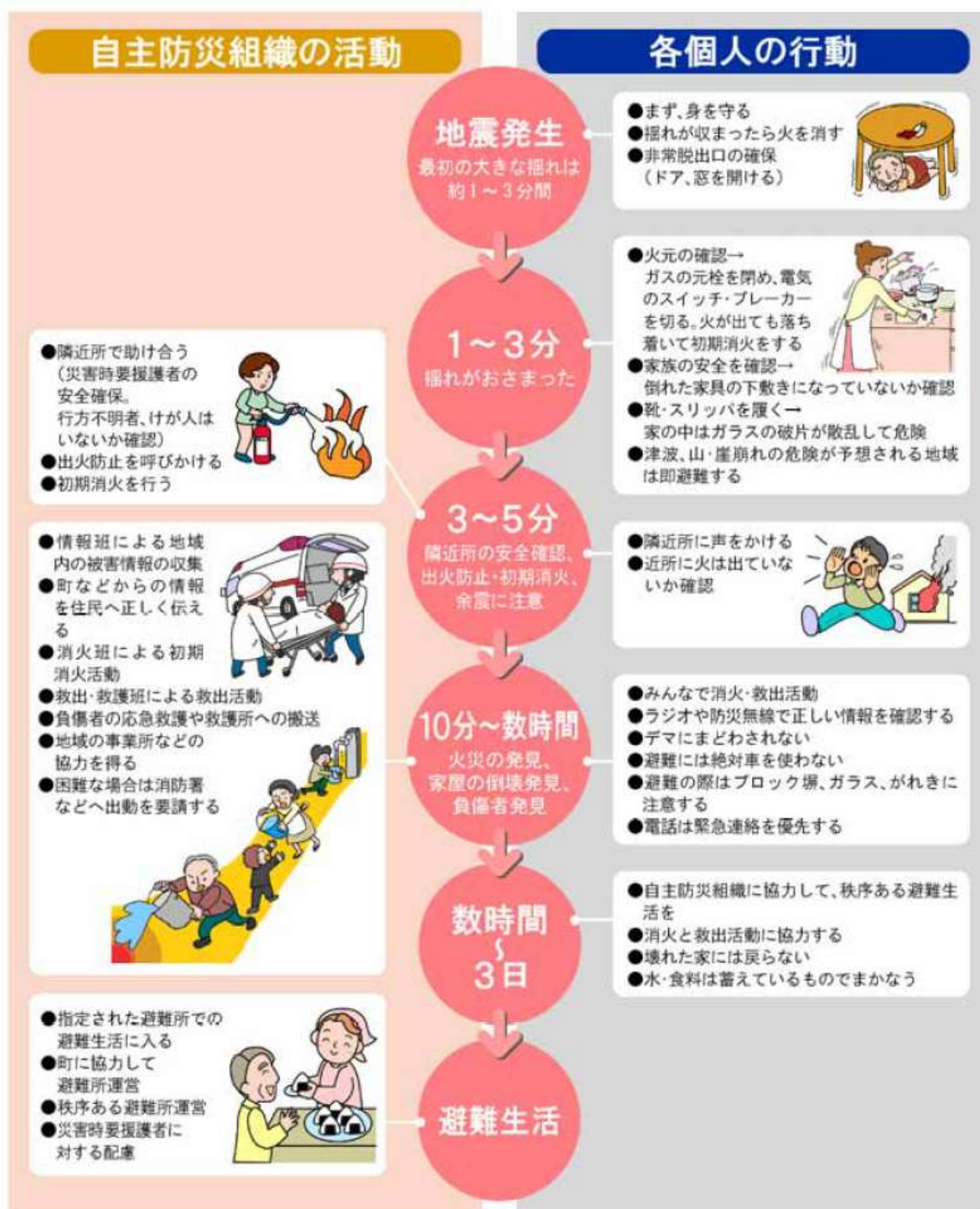
救出・救護訓練

はしご、ジャッキ、ボール等の救出用器材の使用方法を習熟する訓練。また、負傷者の応急手当の方法や安全な場所への搬送方法等について習得する訓練。



災害時の活動

震災時の時間的経過に伴う自主防災活動



安否確認

他の自治体でも採用され、また安否確認の効率化に繋がると考え、当自治会でも採用しました。

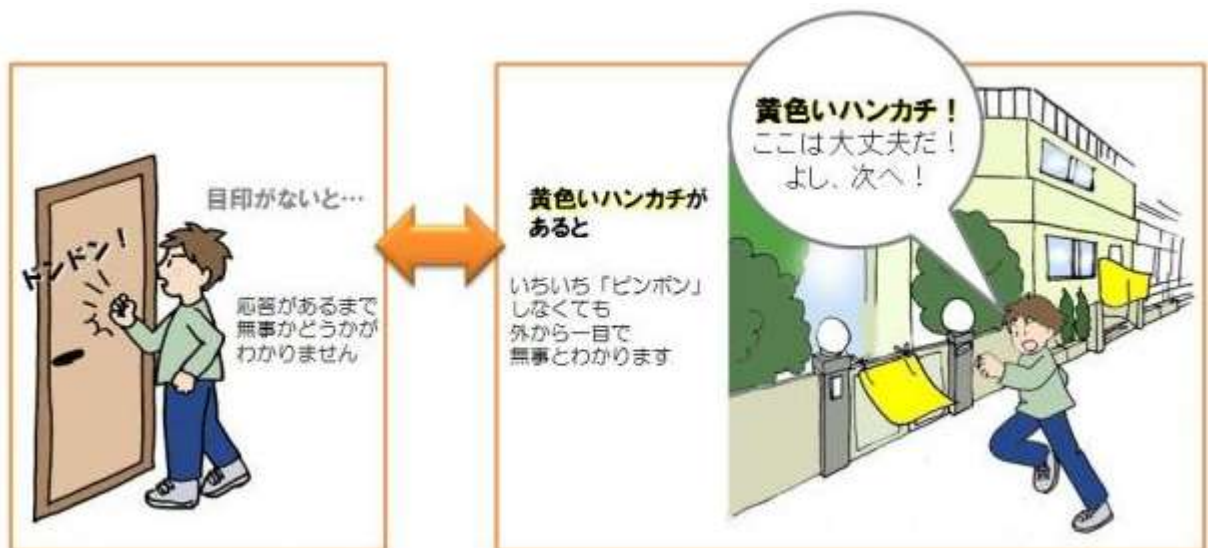
無事の「黄色のタオル」を揚げましょう。
大きく見脱黄色いものなら、タオル、Tシャツ、布、黄色のごみビニール袋でも構いません。外から見える位置に揚げ、安全を知らせてください。

例えば、自宅の玄関先の形状に合わせて、門扉に掛けたり、郵便受けに挟んだりして、外から見てわかりやすい場所に掲げてください。



黄色いハンカチが安否確認のスピードアップを可能にします。

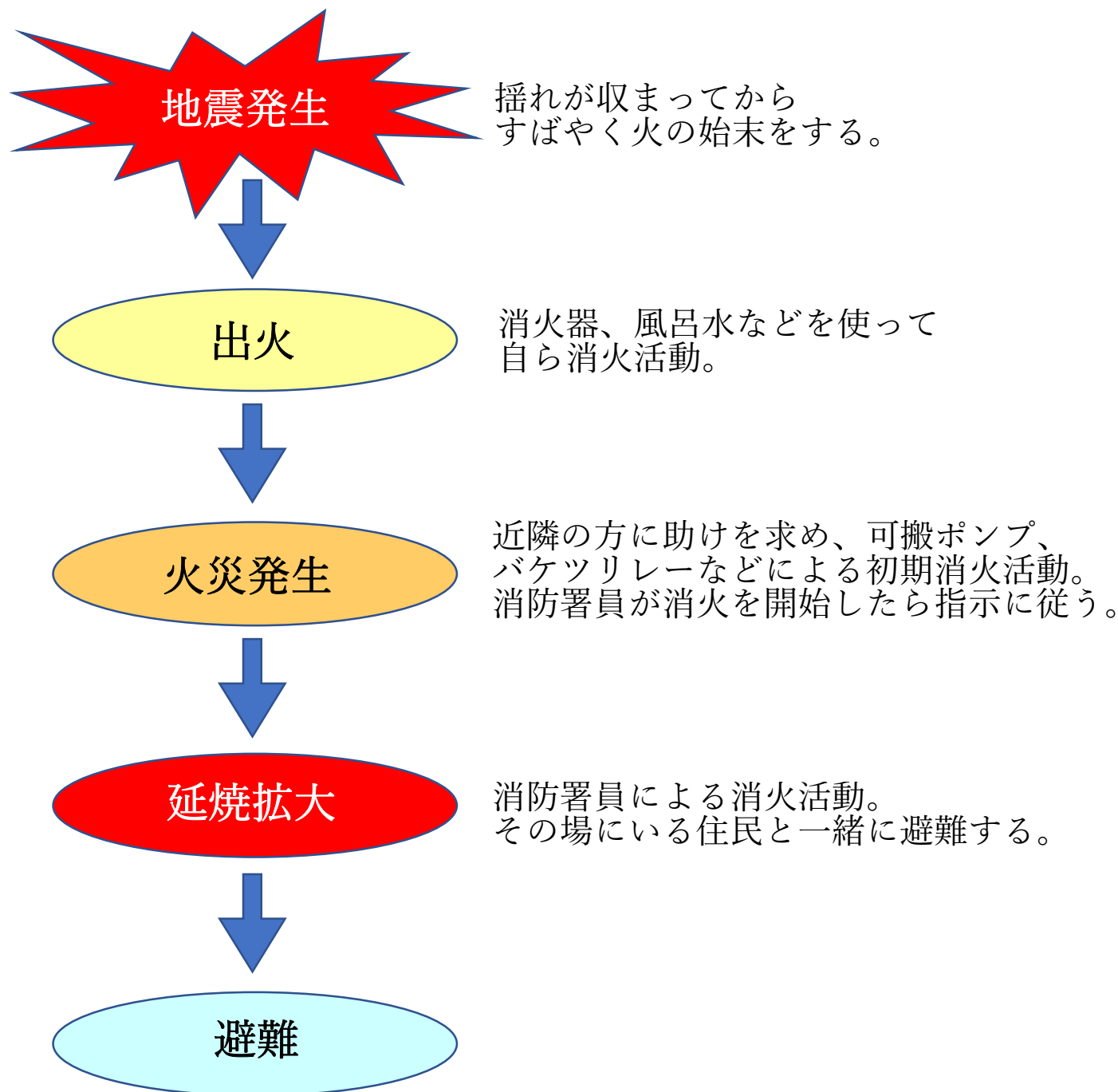
外から安全を確認できれば、次の家屋を確認できる分、早く多くの人の救助に向かうことができるため、ご協力をお願いします。



消火活動

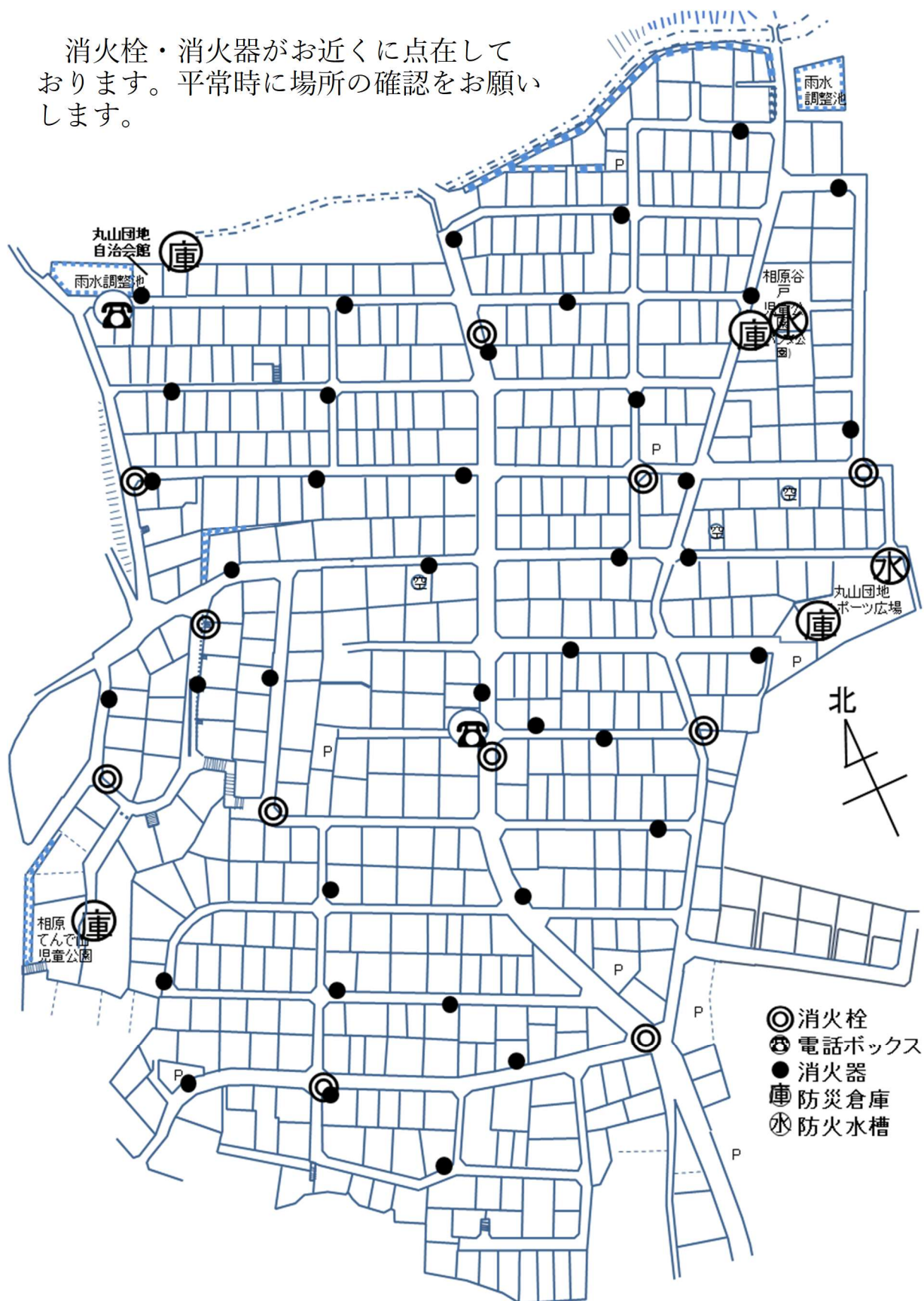
災害による火災発生を防ぐためには、各ご家庭における出火防止対策が最も効果的です。また次頁に、丸山団地の消火栓・消火器の場所を示します。いざ火災が発生した場合は、近隣と協力して初期消火活動にあたりましょう。

※消防等の防災関係機関だけでは早急な対応が出来ない可能性があり
また地域の防災組織も被災し、十分に対応出来ない可能性があるため
近隣住民が協力して救出・救助にあってください。



消火栓・消火器の場所

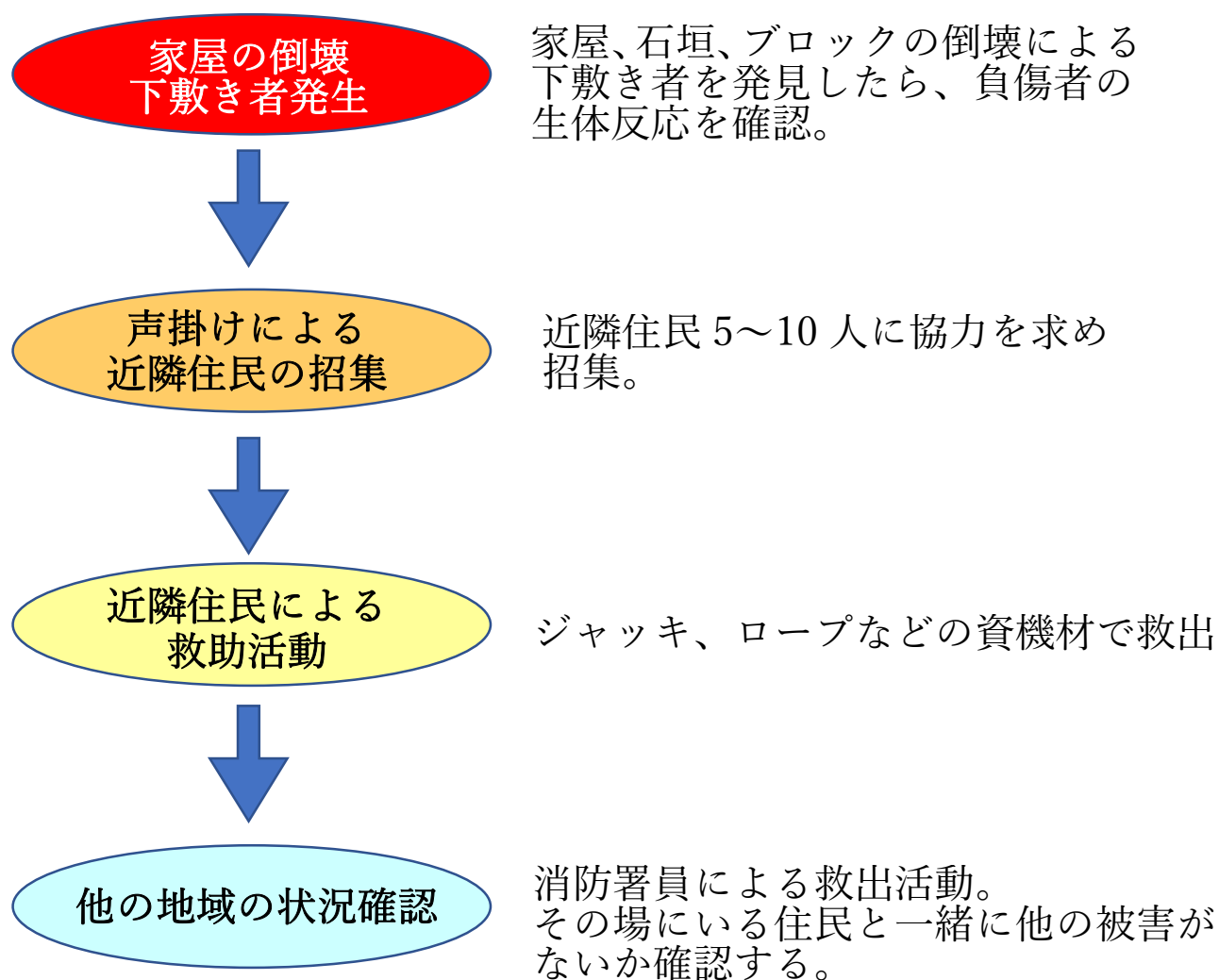
消火栓・消火器がお近くに点在しております。平常時に場所の確認をお願いします。



被災者の救出活動

地震発生時には家屋の倒壊などにより多数の下敷き者が発生することが予想されます。しかし、前述しましたように、消防等の防災関係機関だけでは十分な対応ができません。複数の近隣住民と協力して救出・救助にあたりましょう。

自身の安全を確認したら、周囲の状況把握



避難行動

災害の内容により、避難行動が異なりますが、原則、ご自身が危険を感じた場合は、避難所へ避難してください。

- ・震災時（突発的な災害で時間とともに状況が悪化しない）

ご自宅に危険がない*場合は、在宅避難をお願い致します

理由：避難所は必要最小限の用意のみで、大人数での共同生活になり、精神的負担が増加します。

*危険の度合は、各ご家庭で異なりますので、少しでも危険を感じる場合は、避難所へ避難してください。

- ・豪雨時（時間とともに状況が悪化し、事前に予測ができる災害）

時間とともに豪雨が予想され、危険が増加する場合は昼間に避難をお願いします。

理由：夜間や、増水した際の避難は大変危険です。テレビなどで状況の把握をお願いします。

また事前に避難所は開設されており、町田市のホームページ、テレビ、地域メール、防災無線で確認できます。

災害伝言ダイヤル

災害時、各社伝言ダイヤルが使用可能になります。いざという時のため、平時でもご使用できるよう、体験してください。

下記期間で体験が出来ます

- ・毎月1日、15日
- ・防災週間 8月30日～9月5日
- ・防災とボランティア週間 1月17日～1月21日
- ・正月三が日 1月1日～3日

	伝言の録音	伝言の再生
手順①	171に電話	171に電話
	※音声案内を聞いて下さい <u>伝言を録音される方は1(いち)、暗証番号を利用する録音は3(さん)をダイヤルして下さい</u>	※音声案内を聞いて下さい <u>伝言を再生される方は2(に)、暗証番号を利用するの再生は4(よん)をダイヤルして下さい</u>
手順②	1(または3)を入力	2(または4)を入力
	※音声案内を聞いて下さい <u>伝言を録音したい電話番号を市外局番からダイヤルして下さい</u>	※音声案内を聞いて下さい <u>録音された伝言を聴きたい電話番号を市外局番からダイヤルして下さい</u>
手順③	市外局番から入力	市外局番から入力
	※音声案内を聞いて下さい <u>プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の1(いち)のあと#(シャープ)を押して下さい</u>	※音声案内を聞いて下さい <u>伝言を再生される方は2(に)、暗証番号を利用するの再生は4(よん)をダイヤルして下さい</u>
手順④	30秒以内で録音	再生されます

サポート避難所の管理・運営（震災時）

前述のとおり、家屋に危険がない場合や避難所まで移動できないなどの理由で在宅避難を実施することを想定し、丸山団地のサポート拠点を運営し、地域の安心をサポートします。

拠点：丸山団地自治会館、でんで山児童公園、相原谷戸児童公園の3か所

設置内容：自治会館以外はテント張り、ベニア板とブルーシートで囲う

内容：

- ・夜間の照明、スマホの充電

停電発生時には非常用発電機を起動し、夜間照明を点灯、スマホの充電を可能にする。

- ・コミュニティ

自主防災隊員が常駐し会員の相談など受け付け、各種支援を行う。
またラジオを設置し、常時最新情報の提供をする。

町田市、丸山団地で想定される災害

・地震

【町田市における地震の被害想定】

多摩直下地震（2012年公表）

震源：多摩北西部

規模：マグニチュード7.3

季節：冬

人的被害		建物被害		避難者数
死者	負傷者	焼失棟数	全壊建物	
267名	4,278名	3,443棟	3,931棟	92,758名

ライフラインの機能を95%回復させるために要する目標日数

電気：7日 通信：14日 上下水道：30日 都市ガス：60日

（※2012年4月首都直下地震等による東京の被害想定報告書より）

・土砂崩れ

丸山団地は整備されていない傾斜が多く、豪雨で土砂が緩む可能性があります。



土砂災害の凡例

Landslide disasters legend
土砂災害の凡例 토사재해범례

土砂災害（急傾斜地の崩壊）

Landslide disasters (Collapse of steep slopes)
土砂災害（陡坡塌方） 토사재해(급경사지붕괴)

特別警戒区域
Special caution zones for landslide disasters
特別警戒区域 특별경계구역

警戒区域
Caution zones for landslide disasters
警戒区域 경계구역

土砂災害（土石流）

Landslide disasters (Debris flow)
土砂災害（泥石流） 토사재해(토석류)

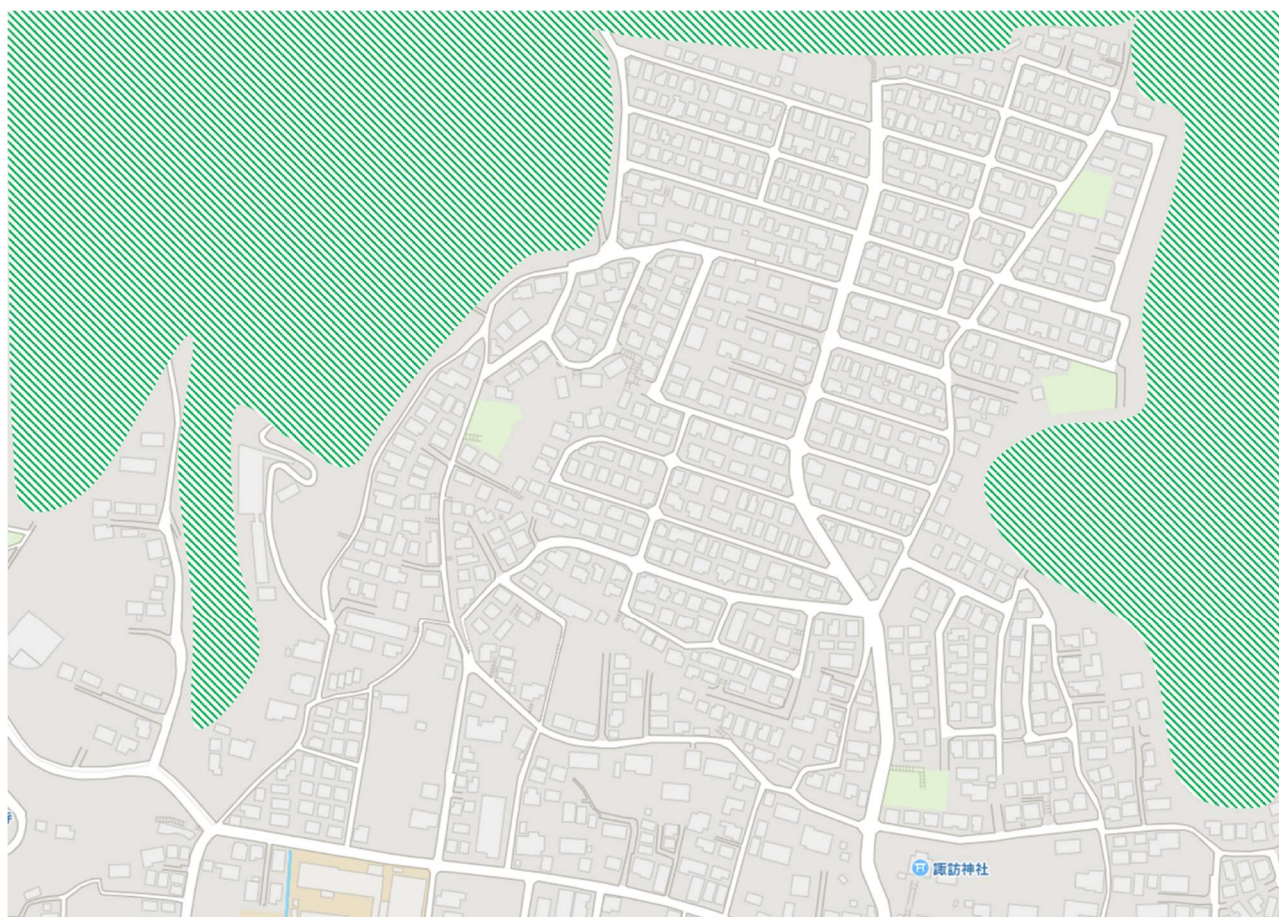
特別警戒区域
Special caution zones for landslide disasters
特別警戒区域 특별경계구역

警戒区域
Caution zones for landslide disasters
警戒区域 경계구역

- ・山火事

住宅の近くに森林があり、延焼すると、山火事に発展する可能性があります。また、町田街道が狭いため、消防車がすぐに到着しない可能性もあります。

前述しましたように、初期消火に努め、延焼が拡大した場合は地域住民に声掛けし、避難してください。



参照先

町田市自主防災組織のてびき

<https://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/bouhan/bousai/earthquake/taisaku/tiikisaigaitaisaku.files/zisyubounotebikizenhan.pdf>



町田市避難施設感染防止対策マニュアル ver2

<https://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/bouhan/bousai/infect-prevention-manual.files/222.pdf>



町田市土砂災害ハザードマップ（高画質版）

https://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/bouhan/bousai/fuusuigai/kouzui.files/sakai_high.pdf



相原小学校データベース（2021年7月時点）



避難施設情報③ ～備蓄資機材一覧～

内容	数量	単位	所在	内容	数量	単位	所在	内容	数量	単位	所在
アルファ化米(白飯)	3600	食	備蓄倉庫②	紙おむつ(新生児用)	336	枚	備蓄倉庫①	トラロープ	1	巻	防災倉庫
アルファ化米(五日)	3600	食	備蓄倉庫②	トイレットペーパー	528	ロール	備蓄倉庫①	レスキューシート	100	枚	防災倉庫
アルファ化米(梅粥)	800	食	備蓄倉庫②	生理用品	1090	枚	備蓄倉庫①	防水シート	50	枚	備蓄倉庫①
アルファ化米(わかめ)	300	食	備蓄倉庫②	生理用品(多い日用)	1072	枚	備蓄倉庫①	組み立て式水槽	1	台	防災倉庫
飲料水	3912	本	備蓄倉庫②	口腔ケア用品	1	式	備蓄倉庫①	ガソリン缶(1リットル)	36	缶	備蓄倉庫①
ビスケット	4020	食	備蓄倉庫②	毛布	100	枚	備蓄倉庫①	エンジンオイル	1	缶	防災倉庫
粉ミルク	24	缶	備蓄倉庫②	ブランケット	600	枚	備蓄倉庫①	給油ポンプ	1	本	防災倉庫
粉ミルク(アレルギー対応)	2	缶	備蓄倉庫②	エアマット	1250	枚	備蓄倉庫①	開設キット	1	式	-
哺乳瓶	20	個	備蓄倉庫②	床敷マット	150	枚	備蓄倉庫①	指定職員用ビブス	4	枚	防災倉庫
炊き出し釜(バーナー、ざる付)	1	台	備蓄倉庫①	ファミリールーム	10	室	備蓄倉庫①	手話通訳者用ベスト	2	枚	防災倉庫
炊飯釜	100	枚	備蓄倉庫①	避難所間仕切りシステム	1	式	備蓄倉庫①	ビブス(紺・赤)	10	枚	防災倉庫
飲料水袋	200	枚	備蓄倉庫①	屋内用テント	50	室	防災倉庫	腕章(紺・赤)	10	個	防災倉庫
応急給水セット(消火栓)	1	式	備蓄倉庫①	発電機	1	台	防災倉庫	腕章(町田市)	10	枚	防災倉庫
応急給水用資器材(給水栓)	1	式	防災倉庫	投光器	2	セット	防災倉庫	ヘルメット	10	個	防災倉庫
仮設トイレ	4	台	備蓄倉庫①	バルーン投光器(発電機付)	2	台	備蓄倉庫①	避難者用名簿	1000	枚	防災倉庫
簡易トイレ	8	台	防災倉庫	ランタン	26	台	備蓄倉庫①	簡易筆談器	2	台	防災倉庫
マンホールトイレセット	10	式	備蓄倉庫①	携帯電話充電器	1	台	備蓄倉庫①	トランジスタメガホン	3	台	防災倉庫
マンホールトイレ用ホース付水中ポンプ	1	式	防災倉庫	携帯ラジオ	4	台	備蓄倉庫①	ふた付きゴミ箱	1	個	防災倉庫
紙おむつ(子ども用S)	156	枚	備蓄倉庫①	特設公衆電話用電話器	1	セット	備蓄倉庫①	スリッパ	50	組	防災倉庫
紙おむつ(子ども用M)	126	枚	備蓄倉庫①	救助工具セット	1	セット	備蓄倉庫①				
紙おむつ(子ども用L)	108	枚	備蓄倉庫①	組み立て式担架	1	台	防災倉庫				
紙おむつ(大人用M)	1020	枚	備蓄倉庫①	リヤカー	2	台	備蓄倉庫①				
紙おむつ(大人用L)	972	枚	備蓄倉庫①	チェンソー	1	台	防災倉庫				

更新履歴

版数	日時	内容
0.1	2022/07/30	新規作成

マイナー改定：誤字修正、文言変更

メジャー改定：項目追加